

オンライン  
講演会

日本の  
mattoの  
町を  
考える会

ある朝、突然、屈強な男3人に寝込みを襲われて精神病院に強制入院……これは当事者から見れば“拉致監禁”です。こんな怖い入院劇の背後に渦巻く日本の精神保健の諸々の矛盾を、熱く語り合います。

続・精神病院の不条理

「患者移送会社」をめぐる病理

2021年

4月18日 日

事前申込締切

4月16日 (金) 定員 500名

13:00 ~ 17:00

参加費

2,000 円

司会・コメンテーター



大熊一夫  
ジャーナリスト



伊藤順一郎  
メンタルヘルス診療所  
しっぽふあーれ院長

特別出演



齋藤環さん  
筑波大学社会精神保健学教授

第一部

拉致監禁請負い業が流行して誰が幸福なのか

- ・ある朝突然、驚愕の移送劇に撒き揉まれた大学研究者
- ・内田明さん  
弁護士  
マザーシップ法律事務所
- ・風間直樹さん  
東洋経済調査報道部長

第二部

家族の苦悩  
・家族会の  
皆さん

第三部

突如、被告席に立たされて  
「我が闘争」

- ・齋藤環さん  
精神科医  
筑波大学社会精神保健学教授
- ・林治さん  
弁護士  
代々木総合法律事務所

◇ 総合討論

お申込み方法

以下のサイトよりお申し込みください  
<https://matto2021apr.peatix.com>



日本の Matto の町を考える会  
<http://180matto.jp/>  
Email : [mattotokyo@gmail.com](mailto:mattotokyo@gmail.com)

主催 日本の Matto の町を考える会

協力 認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構